







呈 覧	市 長	副市長	部 長	次 長	課 長	課長補佐	係 長	係 員
	*	*	*	*				  

## 令和4年度名取市水防協議会について

このことについて、下記のとおり名取市水防協議会を開催しましたので、その概要を報告します。

### 記

- 1 日 時 令和4年7月5日（火）午前11時から
  - 2 場 所 名取市役所 6階第1会議室
  - 3 出席者 水防協議会委員24名（別紙のとおり）
  - 4 傍聴者 会議傍聴者なし
  - 5 会議概要
    - (1) 委嘱状等の交付  
山田市長より、新委員を代表して宮城県仙台土木事務所長へ交付
    - (2) 開 会
    - (3) 会長挨拶 （山田司郎 名取市長）
    - (4) 協 議 （議長は協議会条例第5条に基づき会長が務める）
- ① 令和4年度名取市水防計画書（案）について  
・事務局より別紙資料に基づき改正点を説明

② 質疑等

- 川内沢ダムがまだ建設中であり、本日、川内沢川の説明があったが急な増水などが有った場合も連絡系統、体制に関してはどう考えているか。

(名取市消防団長)

- 先日、名取市消防団の会議において、川内沢川が水位周知河川に指定されることや今後の取り扱いについて説明させていただきましたが、これまで同様、消防本部警防課を中心に災害時における連絡系統、体制を水防団には取っていただきたいと考えています。

また水位周知河川になりましたので、基準となる目安となる水位については館腰橋の水位を基準にしてもらい、水防団の待機、出動の判断の目安としていただければと思います。(事務局)

- 今回の計画改正部分の理由として、基盤漏水に関しては、1年間かけて精査し重要水防箇所B区間の数が減った。一方、堤体漏水に関しては新しい評価基準に照らし合わせると2区間増えた形になった。

(国土交通省仙台河川国道事務所)

- 今回、川内沢川が水位周知河川となり、これまで名取市では水位周知河川だった増田川同様、ホットライン含めしっかりと対応する。

(宮城県仙台土木事務所)

- 長年の懸案であった川内沢川が今回、水位周知河川に指定されましたので、市としても水防団を中心に災害対応はしっかりとやりたい。(名取市長)

- 樽水ダムに関して今回、特に改正箇所はないが、市担当と連携を密にして、有事の際には早め早めの連絡、体制を取って対応していく。

(樽水ダム管理事務所長)

- ホットラインも含め、引き続きよろしく申し上げます。(名取市長)

- 警察としてもこの様な会議に出席するという事は大変有意義。関係機関の協力をもらいながら警察の責務を全うする。(岩沼警察署長)

- 計画に基づき万全の体制を期していく。(名取市土地改良区理事長)

※計画書案への異議等はなし。出席委員全員了承。

(5) その他  
特になし

(6) 閉 会

令和4年7月6日

記録者

名取市総務部防災安全課防災係

技術主幹 佐藤 大和

令和4年度 名取市水防協議会委員名簿

番号	区分	氏名	職名	備考
	会 長	山田 司郎	名取市長	
1	新委員	田中 誠柳	国土交通省東北地方整備局 仙台河川国道事務所長	※代理 副所長(河川) 平館 淳一
2	新委員	籠目 勇一	宮城県仙台土木事務所長	
3	新委員	岩渕 和彦	樽水ダム管理事務所長	
4		菅原 優	宮城県岩沼警察署長	
5		今野 慶一	名取土地改良区理事長	
6		我妻 諭	副市長	
7		門脇 雅之	副市長	
8		瀧澤 信雄	教育長	
9	新委員	相澤 文明	消防長	※欠席
10		桜井 淳一	総務部長	※欠席
11		小平 英俊	企画部長	
12		小畑 和弥	健康福祉部長	
13		大久保 啓二	生活経済部長	
14	新委員	村上 諭	建設部長	
15		菊池 博幸	教育部長	※欠席
16	新委員	大沼 孝宏	建設部土木課長	
17		渡邊 裕之	消防本部警防課長	
18		松浦 泰信	消防団長	
19		根元 勝治	消防団副団長	
20		斎藤 巖	消防団副団長	
21		佐藤 太	消防団増田分団長	
22		萱場 善浩	消防団閑上分団長	
23		荒井 範夫	消防団下増田分団長	
24		大友 克志	消防団館腰分団長	
25		鈴木 正勝	消防団愛島分団長	
26		吉田 智明	消防団高館分団長	